

# はじめてのAI導入でも 迷わない！AI導入支援 ガイドブック

現役エンジニアの知見を凝縮・  
あとあと面倒にならないための  
設計ステップ

AI-GUNSHI LLC



# こんなお悩みをお持ちではありませんか？

「AIを活用したいが、  
何から手をつけて  
いいかわからない」



「過去にITツールの  
導入で現場が混乱した  
苦い経験がある」



「自社の業務データが、  
そもそもAIに使える  
状態なのか知りたい」



# 「とりあえずAIを入れてみよう」は失敗の元

## 期待する魔法



## 現場のリアル（導入後の放置）



目的が曖昧、データが整っていない、現場が使いこなせない。これらが重なると、システム開発の現場で最もよく見る悲劇「導入後の放置」につながります。

# 現場で迷わないための「設計」の考え方

システムを作る

システムを運用する

システムは「作る」ことより  
「運用する」ことの方が  
圧倒的に長い。

誰がメンテナンスするのか？エラーが出たときのルールは？  
運用を見据えた事前の設計こそが「あとあと面倒にならない」最大の秘訣です。

# 信頼できるAI導入・4つのプロセス



データ準備・環境構築

本格運用・定着化

目的定義・業務整理

どの業務をAI化するか  
(ROIの確認)

データ準備・環境構築

AIに学習させるデータ  
は揃っているか

スモールスタート (PoC)

小さくテストして  
効果を検証

本格運用・定着化

現場のフローに  
どう組み込むか

# いきなりテスト（PoC）から始められない理由



どの業務を自動化するか（目的）が決まっておらず、自社のデータが整理されていない状態では、AIは何を学習すればいいのか、何をもって成功とするのか分かりません。最初の2ステップが成否を分けます。

# 【保存版】実務診断マトリクス①：社内合意・データ編



チェック項目	ステータス
経営層と現場でAI導入の「目的」が一致しているか	<input type="checkbox"/> 未・済
AI化する業務の現状（工数・コスト）が可視化されているか	<input type="checkbox"/> 未・済
社内のデータはデジタル化・整理されているか （紙ベースではないか）	<input type="checkbox"/> 未・済
セキュリティや個人情報保護のルールは確認したか	<input type="checkbox"/> 未・済

# 【保存版】実務診断マトリクス②：運用体制編



	チェック項目	ステータス
1	AIの回答を最終チェックする「人」の役割が決まっているか	<input type="checkbox"/> 未・済
2	現場からのフィードバックを集める仕組みがあるか	<input type="checkbox"/> 未・済
3	AIツールのアップデートやプロンプト（指示文）の改善担当者があるか	<input type="checkbox"/> 未・済

# AI-GUNSHI LLCが選ばれる理由



## 豊富な実務経験

システム開発とプロジェクトマネジメントの深い知見を活かし、地に足の着いた設計を行います。



## 「現場で使えるAI」を提案

一時的な「流行りのAI」を導入するのではなく、現場のフローに定着し、本当に役立つ仕組みを構築します。



## 安心のパートナーシップ

無理な押し売りは一切いたしません。クライアントのペースに合わせた誠実な伴走をお約束します。

# 次のステップへ



本資料を読んで、「自社の場合はどう進めれば  
いい?」「まずは壁打ち相手になってほしい」  
と思われた時だけ、お気軽にご相談ください。

無料相談の予約/  
お問い合わせはこちら

<https://ai-gunshi.com/contact>

